



多業種でシナジー効果発揮。 新たな時代へ盤石の体制

渡邊 正一 氏

ワタナベグループ会長

(わたなべ・しょういち) 1947年札幌市生まれ。札幌東高校、早稲田大学卒。70年渡辺食品機械入社。74年常務、89年社長に就任。現在はグループ7社のうちナベビルの社長を務める。

2022年の
決意 **道**

長引くコロナ禍の影響が心配されたが、プラス・マイナスほぼ半々の業績を維持。ポストコロナの方向性が見え始めた。

ススキノ中心の業務用酒類販売は厳しい面が残るものの、冷凍・冷蔵機部門は好調なスーパーなどの設備投資により過去最高売上を計上。一般小売向けの酒類、食品、不動産部門も伸びを見せた。

「コロナ対策を過剰に意識することなく、流れに逆らわず

に慣れた分野にポイントを置いたことが影響を最小限に止めた」

かねて強みとしているグループ7社間のシナジーが全体を支え、バブル期など過去の経済危機を乗り越った経験も、先を見通す独特の「読み」となって事業を推進。少なからぬ役割を果たした。

19年に子息2人の新社長に事業承継してトップ体制を整えていたことも、不測の事態への盤石の布石となった。